



あおぎり

須坂市立森上小学校
学校だより
H30.11.12 NO.8

音楽会ありがとうございました。



10月26日、平成30年度音楽会が行われました。当日は、大勢の方々にご来校いただき、とても温かい雰囲気を作り出していただきましてありがとうございました。そのおかげで、子どもたちは、練習の成果を安心して思い切り出し切ることができました。

歌うことは「心の開放」につながります。音楽に浸り、自分を開放して歌える子どもたちが一人でも多くなるよう、これからも取り組んでまいります。

11月7日 校長講話より

今日お話する内容です。

・あいさつのふりかえり・しあわせ月間について お話します。

はじめに、前回の校長講話のふりかえりです。校長先生は、いつも「あいさつ」のお願いをしていますが、自分のあいさつをふりかえってみましょう。それぞれ、どうですか？できていますか？

この前、校長先生に、こんなお話をしてくれた人がいました。（あいさつを返してくれない人がいた）

こんなこともあるよね。あいさつが返ってこなかったら寂しいよね。切ないよね。じゃあ、やめちゃう？もう、あいさつしなくていいかな？（ちがう）そうだね。さっき、みんな自分について振り返ってくれたように、まずは自分。相手がどうであれ、自分があいさつをする人になって欲しいと思います。これからも、がんばりましょう。



じぶんのあいさつを
ふりかえってみましょう

ずれちがった大人に
あいさつをしたよ。
けれど、かえしてく
れなかった

あいさつ道路で
あいさつをしよう
皆さん・お家の人に
あいさつをしよう

それぞれは、やってみよう(๑)



みんなとわたしのしあわせ月間
11月5日～30日

どうして、このような
月間があるのかな？

さて、2つめの話、11月5日から「みんなと、わたしのしあわせ月間」が始まっています。さて、ここで、考えるよ。どうして、このような月間があると思う？（みんなが仲良しに過ごせるようにするため）（仲良しについて考えるため）

そうだね。春にも、同じように仲良しについて考える月間があったけど、秋は、ここを読んでください。「みんなちがってみんないい～育てよう ほめほめの木～」

めほめの木～」といサブタイトルがついています。今日は、「みんなちがってみんないい」について、少し話をします。

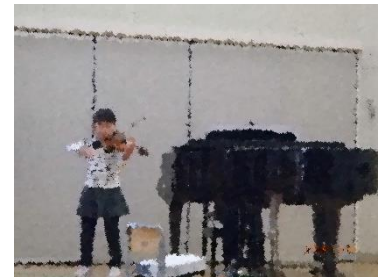
まずは、音楽会のみんなのがんばりを見ましょう。みんな一生懸命、歌うとき、演奏するとき、全力でがんばっていたね。このように、音楽会で輝く人もいれば、運動会で輝く人もいます。つまり、輝くことは、得意なことはみんな違って、みんな良いのです。

今日は、少し、△年生のお友だちの得意なことを発表してもらいたと思っています。発表してくれるのは、△年の「〇〇さん」です。まずは、〇〇さんの演奏を聴きましょう。お願いします。(演奏)

ありがとうございます。誰か、感想を言ってくれる人はいますか？(2人に当てる)

今、〇〇さんの演奏を聴きました。〇〇さんはヴァイオリンが上手ですね。とても、素敵に輝いています。しかし、これは誰にでもできますか？(できない)

でもです。みんなにも、輝くことや、得意なことがあるのではないですか？
こうやってヴァイオリンが弾けなくても、足が速かったり、計算が得意だった



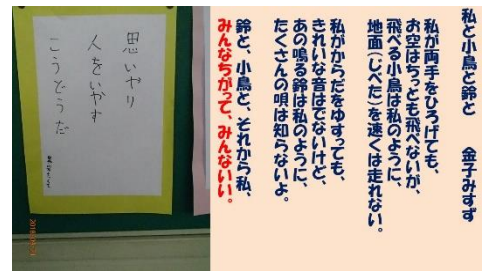
おたがいの良さを すなおにみとめよう
つまり
よいところは、まねするということ
よいところは、ほめるということ
「すごいなあ」「かっこいいなあ」「どうすればできるの」

り、字がきれいだったり、優しくったりするでしょ。それぞれが得意なことは違っていいのです。大事なことはそれらを素直に認め合うということ。つまり、良いところをまねしたり、良いところを褒めたりすることが認め合うことだと校長先生は思います。言葉にしたなら、「すごいなあ」とか、「かっこいいなあ」とか、「どうしたらそんなことできるの、教えて」なんて言い合うことが、認め合うということだと思います。

この詩を知っていますか？3年生の教科書に載っていますね。わたし、小鳥、鈴、それぞれが良さを持っています。でも、その良さはみんな違っていています。しかし、みんな違っていて、それでいいのです。それが、あなたらしさです。ということが書かれた詩です。

みんなと わたしのしあわせ月間、1つでも多く、自分や友だちの良さを見つけられるといいですね。そして、その良さは、人と比べることなく、みんなちがって、みんな良いのです。

お話をしっかり聞いてくれてありがとう。よかったら感想を待っています。



「いただいた感想より」みんな、みんな、とくいなことや、にがてなことがちがっていいということが、すこしいいなと思いました。わたしは自分らしく、いいところをつくってがんばって、自分らしく生きていきたいです。(2年Mさん)



学校では今、「しあわせ月間中」です。学年だよりでもお願いしましたが「家族でほめほめカード」への取り組み、ご協力をお願いいたします。家族を褒め合うことは、あまりにも近くの存在ゆえになかなかできないことも多いかなあ、と私自身も反省しております。しかし、この機会に、面と向かって言えない感謝を伝え合えたら素敵ですよ(私自身も、普段はあまり言わない感謝の言葉をこの機会に思い切って言ってみたいと思います)。

11月2日、6年生は親善音楽会の帰りに菊花展の鑑賞をしてきました。その際、地域にお住みの上沢さんと吉田さんより説明をいただきました。お二人の菊にかける熱い思いに触れることができた、とても貴重な一時でした。



須崎市立森上小学校
校長 田中 菜穂子
電話 245-0236